

「大乱闘スマッシュブラザーズ SPECIAL」

発売 3 日間で 123.8 万本を販売。

Nintendo Switch 向けソフトおよび「スマブラ」シリーズで過去最高の勢いに。

Nintendo Switch 本体は国内累計 600 万台突破。

ゲーム総合情報メディア「ファミ通」は、任天堂が 2018 年 12 月 7 日に発売した Nintendo Switch 向けソフト「大乱闘スマッシュブラザーズ SPECIAL」の国内推定販売本数を速報としてまとめました。

■「大乱闘スマッシュブラザーズ SPECIAL」売上速報

(集計期間: 2018 年 12 月 7 日～2018 年 12 月 9 日 / 販売日数: 3 日間)

国内推定販売本数: 1,238,358 本

※ダウンロードカード、「Nintendo Switch 大乱闘スマッシュブラザーズ SPECIAL セット」含む
(ダウンロード版の本数は含みません)

「大乱闘スマッシュブラザーズ」シリーズの最新作「大乱闘スマッシュブラザーズ SPECIAL」は、発売 3 日間(初週)で 123.8 万本を売り上げました。Nintendo Switch 向けソフトおよび「大乱闘スマッシュブラザーズ」シリーズとしては、過去最高の初週販売本数となっています。

なお、本作発売週(2018 年 12 月 3 日～12 月 9 日)の Nintendo Switch 本体の週間販売台数は 278,313 台で、前週の 107,450 台から、およそ 2.6 倍となっています。これにより、Nintendo Switch 本体の推定累計販売台数は 6,116,566 台となり、発売から 93 週目(1 年 9 ヶ月)で国内累計 600 万台を突破しました。クリスマスや年末年始に向けて、今後も同ソフトのさらなる販売本数の伸びが期待されます。

本データを記事にてご使用になる場合は、ファミ通調べ、もしくはゲーム雑誌「ファミ通」を発行する当社(Gzブレイン)調べなど、必ず「ファミ通」というブランド名の記載をお願いいたします。

◆株式会社Gzブレイン(ジーズブレイン)について

株式会社Gzブレイン(代表取締役社長:堀 健一郎)は 2017 年 7 月 3 日、カドカワ株式会社の 100%子会社として設立しました。

『ファミ通』『B's-LOG』ブランドをはじめとする情報誌の出版、Web メディアの運営といったゲームメディア事業を展開。さらに、プロゲーマーチームのマネジメントや、ゲームイベントの企画・プロデュースを中心とした e スポーツ事業など、あらゆる角度からゲームの面白さを伝える事業に取り組んでいます。

公式サイト URL: <http://gzbrain.jp>

